

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度 矢部川水系河道計画等検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、資料収集整理 1式、現況治水安全度の評価・検討 1式、気候変動を踏まえた河道計画精査 1式、事業再評価資料作成 1式、学識者懇談会運営支援 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 塚原 隆夫 福岡県久留米市高野一丁目2番1号
契 約 年 月 日	令和 8年 3月 6日
契 約 業 者 名	株式会社建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	29,997,000円(税込み)
予 定 価 格	29,997,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業 務 場 所	筑後川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 3月 7日
履 行 期 間 (至)	令和 9年 3月26日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 矢部川水系河道計画等検討業務.
2. 履行場所 筑後川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2丁目4番12号（CTI福岡ビル）
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、矢部川水系における今後の治水計画及び事業実施計画について検討を行うものである。
 - 2) 業務の内容
計画準備 1式、資料収集整理 1式、現況治水安全度の評価・検討 1式、気候変動を踏まえた河道計画精査 1式、事業再評価資料作成 1式、学識者懇談会運営支援 1式、報告書作成 1式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「気候変動を考慮した河道計画を検討するにあたり、超過洪水に対する被害最小化を考える上での留意点」に係る技術力を備えていると判断される。
特に評価テーマの「気候変動を考慮した河道計画を検討するにあたり、超過洪水に対する被害最小化を考える上での留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 流域治水課長